

かがみかみやま

〔編集〕
中央区教育委員会
〒104-8404 東京都中央区築地1-1-1
TEL.03-3546-5503

No. 194 令和8年(2026年)
3月11日発行

中央区教育委員会ホームページ
<https://www.city.chuo.lg.jp/kosodate/gakkoukyouiku/kyouikuiinkai/index.html>



周年記念式典

が行われました!

90周年

月島第三小学校開校

令和7年11月15日(土)举行

晴海幼稚園開園

65周年



記念式典では、6年生児童と年長園児による「よろこびのことば」と歌が披露され、自分たちが通う学校・園に対する感謝の気持ちや喜びの気持ちが伝えられました。



記念式典後のアトラクションでは、「月三・晴海ソーラン」が披露されました。息の合った迫力のある演舞・演奏は、出席者を大いに魅了しました。

今日まで受け継がれてきた歴史と伝統を感じるとともに、新たな一歩を踏み出した一日となりました。



中学校英語体験学習



区立中学校2年生を対象に、江東区にある TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG)において、英語体験学習を実施しました。TGGでは、海外にいるような空間の中で「英語漬け」の環境が体験できます。生徒たちは、食料品の購入やイベント参加の申込みなど、日常生活をイメージした英語コミュニケーションにチャレンジし、英語を使用する楽しさを学びました。

〔実施日〕

- 日本橋中学校 令和7年9月4日(木)
- 晴海中学校 令和7年12月12日(金)
- 銀座中学校 令和7年12月22日(月)
- 佃中学校 令和8年1月15日(木)
- 晴海西中学校 令和8年3月23日(月)



ABC

中学校連合音楽会

11月28日(金)に銀座プロツサムにて、区立中学校の2年生全員による中学校連合音楽会が開催されました。感染症の影響により、今年度は4校での開催となりましたが、各校が日頃の練習の成果を存分に発揮し、気持ちのこもった合唱を披露しました。各校とも、合唱中は生徒の面持ちが一変し、真剣な表情で歌っていました。会場に集った他校の生徒たちもその歌声に聴き入り、学校ごとの特色の違いを感じ、学校の垣根を超えた文化交流の場となりました。



▼日本橋中学校

▲銀座中学校



研究発表会を実施しました

晴海幼稚園

実施日：令和7年12月12日(金)

主題：「やりたい」があふれる！

「幼児の心が動く環境と援助の工夫」



晴海幼稚園では、「幼児が自ら「やりたい」という気持ちいっぱい遊びや生活に取り組むような環境の構成や教員の援助について研究を進めてまいりました。研究発表会当日は保育を公開し、①幼児の心はどのように動き、その中でどのような経験をしてきたか②幼児の「やりたい」という気持ちにつながる環境の構成や教員の援助はどのようなことだったか、という2視点で参会者の方々と活発な意見交換が行われました。また、国立女子大学教授の田代幸代様、國學院大学助教の中野圭祐様に対談いただき、お二人のご経験を基に、教員はいろいろな役割を担い、状況に応じて立ち位置を変えながら幼児と関わるのが大切であること、また、幼児の心の動きや興味を捉え、必要な教材や環境を整えることの難しさや楽しさがあることなど、多くのご示唆をいただきました。

本研究を通して、「やりたい」という姿は同じように見えても気持ちは様々に揺れ動いており、幼児は常に心を動かしながら多様な経験をしていることが分かりました。また、幼児の心の動きに応じてどのような環境の構成や教員の援助が必要かを明らかにすることができました。今後も幼児の心の動きに寄り添い、教員自身も一緒に探究的な活動を創造することを楽しみながら研究を深めていきたいと思っております。



明石小学校

実施日：令和7年12月17日(水)

主題：未来を切り拓く児童の育成

「教員のICT機器を活用した指導、働き方の工夫を通して」



明石小学校では、ICT機器を活用した学習指導の在り方や、教員の働き方の工夫について、研究に取り組んできました。これからの時代、グローバル化やAI(人工知能)などの技術革新が急速に進み、一層、予測困難な時代になると言われており、子どもたちには、自ら課題を見付けたり、課題を解決したりするなど、自らの未来を切り拓いていく力が求められています。

このような中、本校では、生成AIや教育アプリケーションなどのデジタル教材を効果的に活用することで、全ての教員が無理なくICT機器を活用できる方法を模索し、研究を進めてまいりました。当日は、授業公開、分科会における研究協議に加え、青山学院大学教授の益川弘如様にまよめの講演をしていただきました。

参加した教員からは、「生成AIを活用することによって、子どもたちの考えを広げたり深めたりすることが重要」、「デジタルが、アナログかの二択ではなく、それぞれのよさを生かした授業づくりをすることが大切」など、多くの感想が寄せられました。

いただいたご意見を踏まえて、今後も、ICT機器を活用した教育の更なる推進と、未来を切り拓く子どもたちの育成に向けた研究を深めてまいります。



晴海中学校

実施日：令和8年2月3日(火)

主題：「主体的に学習に取り組む態度」の評価改善

晴海中学校では令和6・7年度、中央区教育委員会研究指定校として、研究主題「主体的に学習に取り組む態度」の評価改善、生徒の意思を見とる単元計画の作成をテーマに研究を進めてまいりました。中学校の評価は、観点別に3つの観点があり、そのうちの1つが「主体的に学習に向かう態度」になります。この観点をどう見とつたら良いのが、中学校の各教科によって分かれてきます。また、「態度」をどうやって数値化するのかも意見が分かれるところです。



各教科には各単元があり、単元全体でこの観点を評価するのはなく、時間ごとに絞って評価を行っていくことで生徒を見とっていきます。見とるためには各教科の単元計画をしっかりと見直して、「ここで評価する」というものを決めなければなりません。さらにそのためには、根本になります教員の授業改善が大切になってきます。

今回の研究が、区内各中学校の、広く考えれば都内の各中学校での授業改善、評価改善の一助になればと考えております。

「あふれる自然に春の訪れ」 柏学園を開放!

柏学園は、中央区から電車で約1時間、豊かな自然に囲まれた校外学園です。
春を迎えると、柏学園の庭では、暖かな陽気に誘われ草木が芽吹き、花を咲かせ始めます。
花がそこかしこに咲きはじめた春いっぱいの柏学園へ、皆さんと一緒にお願いします。

ご来園の際は、
公共交通機関を
ご利用ください。

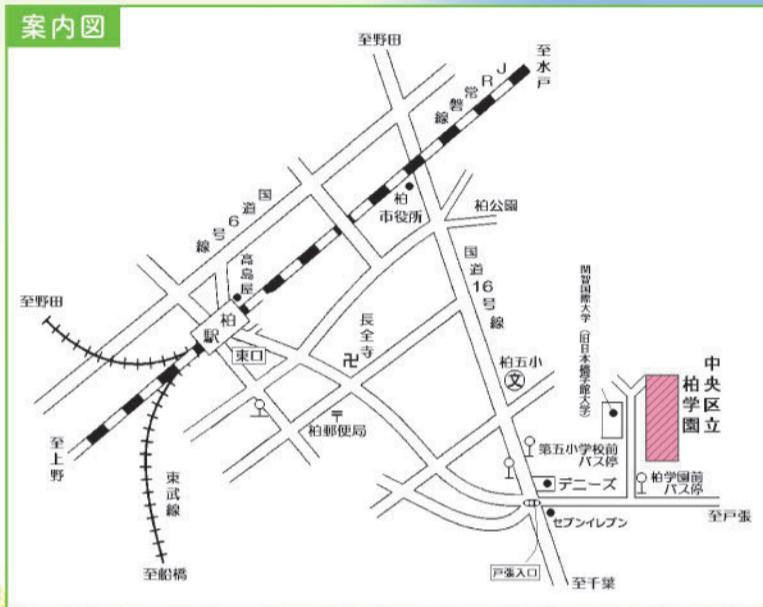
日時 3月28日(土)・29日(日) (雨天実施)
午前10時～午後3時30分

交通機関 JR柏駅東口下車、徒歩25分

◎柏駅からバスを利用する場合は、
阪東バス「戸張」行「柏学園前」下車徒歩5分、
または「大津ヶ丘団地」行「第五小学校」下車徒歩10分

会場 柏学園 (千葉県柏市柏1236-1)

問合せ先 学務課保健給食係 ☎ (3546)5515



1月10日(土)に区立総合スポーツセンターで「第70回新年子ども羽根つき大会」を開催し、区立小学校全17校から各1~4チームの全62チーム、372名の選手が参加しました。
各校の保護者や青少年対策地区委員会の方などが応援に駆け付ける中、各チームとも日頃の練習の成果を大いに発揮し、熱戦が繰り広げられました。今年の優勝チームは、男子が「月島第一小学校Aチーム」、女子が「月島第一小学校Aチーム」となりました。



令和8年

新年子ども羽根つき大会



令和7年度

中央区二十歳(はたち)のつどい



1月12日(祝・月)にロイヤルパークホテルで二十歳のつどいが開催されました。
当日は639名の参加となりました。会は二部構成で行い、第一部の「記念式典」では、晴海中学校生徒による合唱や、二十歳を代表して実行委員がメッセージを述べました。第二部の「二十歳のつどい」は実行委員が企画を担当し、スマートフォンを活用したクイズ大会や、恩師からのビデオメッセージなどのアトラクションを実施しました。友人との再会を喜びあうなどして、二十歳の門出をお祝いしました。





中学生一日税務署長体験!

令和7年12月16日(火)に日本橋税務署、12月17日(水)に京橋税務署にて、「令和7年度 中学生の『税についての作文』」や「税の標語」において各賞を受賞した区内の中学生が一日税務署長に就任しました。

京橋税務署



(左から)銀座中 塚本倫佳さん(東京納税貯蓄組合総連合会 会長賞)、佃中 横山莉彩さん(京橋税務署長賞)、晴海西中 石川真珠さん(京橋税務署長賞)、秋山晴花さん(全国間税会総連合会 入選)、晴海中 奥田寿実さん(京橋税務署長賞)

日本橋税務署



(左から)日本橋中 平田京菜さん(日本橋税務署長賞)、井上菜さん(東京国税局管内納税貯蓄組合連合会 優秀賞)、開智日本橋学園中 須川麻緒さん(東京納税貯蓄組合総連合会 会長賞)、小林穂花さん(日本橋税務署長賞)

税務署長から委嘱状が交付された後、生徒たちは、署長業務体験や署内視察、署長訓示、税務署幹部との歓談などを行い、税の役割やその公共性、重要性を学びました。署長業務体験では、名刺交換や実際の署長席での模擬決裁を行い、署長訓示として税務署職員の前で自身の作文を朗読しました。生徒たちは少し緊張しつつも堂々と朗読し、税への自身の思いをしっかりと伝えていました。

「中学生の『税についての作文』」及び「税の標語」募集事業は、次世代を担う中学生の皆さんに税について関心を持ち、正しい理解を深めていただきたいという趣旨のもと国税庁、全国納税貯蓄組合連合会及び全国間税会総連合会が実施しているものです。

ビブリオバトル 本森カップ

中学生の読書意欲向上および読書機会の充実を図るため、令和5年から、毎年本の森ちゅうおうで実施しています。ビブリオバトルは、参加者が自分たちで好きな本を持ち寄り、それぞれ紹介しあうコミュニケーションゲームです。ルールは、発表者が読んで面白かった本を順番に紹介し、それぞれの発表に関するディスカッションを経て、「どの本が一番読みたくなったか?」を基準として参加者全員が投票を行い、最多票を集めた本を「チャンプ本」とするというものです。

各中学校で、2年生が授業で取り組み、校内予選を経て代表者5人が、ビブリオバトル大会本森カップの優勝を目指して、白熱したプレゼンをしました。本の内容を丁寧に語る者あり、読んで感じたことを観覧者に問いかけながら語る者ありで、個性的なプレゼンが続きました。

今年度優勝は、佃中学校の高木紀里さん。チャンプ本は、「舟を編む」でした。今回の各校の代表者が紹介した本は、各図書館展示コーナーで見ることができますので、興味があればぜひ読んでいただき、より読書に親しむ機会にしてください。



チャンプ本

「舟を編む」

著者 三浦しをん
出版社 光文社

山形県東根市から、毎年恒例となっているりんごが11月21日(金)に区立幼稚園の5歳児に届きました。また、11月25日(火)にはりんごをいただくセレモニーを月島第二幼稚園で開催しました。東根市果樹研究会と東根市経済部農林課の方々をお迎えし、おいしいりんごの作り方を楽しく学びました。その後、代表として4名の園児が真っ赤なりんごを受け取りました。園児たちは、元気いっぱいお礼の歌やダンスを披露して、感謝の気持ちを伝えました。



りんごをいただきました

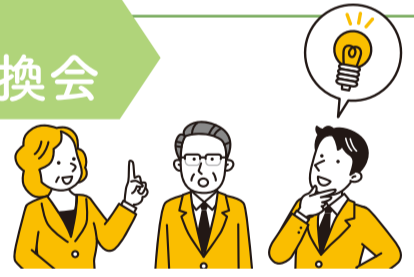


中央区PTA連合会 教育委員会との意見交換会

2月6日(金)、区役所にて中央区PTA連合会主催の「教育委員会との意見交換会」が開催され、多くの会員が参加されました。今年度は「先生と保護者で育む子どもの未来～学校の今を知り、みんなで考えていくこと～」をテーマに、グループ討議を行いました。

会場では、学校現場や家庭環境の変化、子どもを中心とした学校・家庭・地域の関わり方について、幼稚園・小中学校の現場や保護者が感じていること、知りたいことなど活発な意見交換が行われました。

地域活動を通じた保護者同士の「顔の見える環境づくり」の事例紹介や、保護者間・保護者と学校間のコミュニケーションの希薄化をどう解消するかといった議論も展開。「子どもたちのために」という共通の価値観のもと、先生と保護者のより良い関係を築きたいといった話し合いをされているグループもあり、子どもたちと接する中で感じている「生の声」をお聞きする、貴重な時間を共有させていただきました。



教育委員会の主な活動状況

(令和8年1月11日～令和8年3月10日)

- 二十歳のつどい 1月12日(月) ロイヤルパークホテル
- 第1回定例会及び研修会 1月14日(水)
- 第2回いじめ問題対策委員会 1月14日(水)
- 教育会研究報告会・中学校 1月19日(月) 佃中学校
- 教育会研究発表会・幼稚園 1月28日(水) 教育センター
- 教育会研究発表会・小学校 1月30日(金) 明石小学校
- 晴海中学校研究発表会 2月3日(火) 晴海中学校
- 第2回定例会及び研修会 2月4日(水)
- 教育委員会とPTA連合会との意見交換会 2月6日(金)
- 月島第三小学校研究発表会 2月10日(火) 月島第三小学校
- 体育健康教育推進校研究発表会 2月18日(水) 月島第一小学校

